

愛灯園 だより

No.208

2014.4.18 発行

社会福祉法人 愛灯園
〒384-0805
長野県小諸市字高峯己1番地
TEL 0267-24-3177
FAX 0267-25-2233



高齢社会による財政的基盤も厳しさを増している中、四月一日より消費税率変更に伴い、それに対応して介護報酬も改定が行われます。一人暮らし、夫婦だけのお年寄り世帯、認知症高齢者等の判断能力の低下、その一方で親族による虐待ケースも多く、施設・在宅を問わず地域の高齢者福祉を支えて行く為に特別養護老人ホームを中核とする地域包括ケアシステムの連携強化が重要ではないかと言われています。高度経済成長期に中心的役割を担った人達が、高齢化を迎える一方、特養待機者も年々増加傾向にあり、その様な状況の中で施設に緊急入所を要するケースも多くなっています。

施設が家庭の役割を担う一方で医療依存度の高い高齢者、認知症高齢者と介護の現場においても、より一層専門的ケアが求められる様になりました。特に介護の現場では利用者の「人権・尊厳」を重視し、介護の担い手の個々の資質が重要視されています。そうした中、複雑化する介護現場においては介護人材不足が深刻化しており、魅力ある施設作りはもとより、資質向上に向けての職員体制の充実、施設としての取り組みも毎年大きな課題として取り上げているところです。

また、リスクマネジメントにおいては継続課題として取り上げ、非常災害時の緊急対応・地域との連携、情報交換の強化、感染症予防対策等の組織的展開の強化、情報の共有化、マニュアル等の見直しの実施を行い、「安全・安心」をテーマに、切れ目のない、サービスを提供することが一層、必要不可欠とされています。

多機能的でなおかつ、地域に即した介護を提供すると共に施設の役割強化、目指すべき発想の転換とさまざまな福祉施策の需要に柔軟に対応し、その中で公共性・公益性かつ信頼性の高い経営を実施してまいります。

2月14日~16日の大雪時の対応



去る、2月14日~16日に掛けての大雪は、施設が開所して以来経験の無い状況でありました。どの職員も朝、起きて唯然とするのみ。どの様に施設に行けばよいか見当もつかない状態でした。その様な中で、前日からの夜勤・宿直勤務に当たった職員には非常事態と判断し対応に当たりました。又園庭の大雪は丸勇様が忙しい中、除雪を引き受けて頂きました。職員においては、早朝より1m以上の大雪の中を歩いて勤務した職員、自宅に帰らず施設に泊まり込む職員、遅刻をしても利用者のみなさんと介護に当たった職員等々・・・食事においては、食材が届かない状態で3日目備蓄の非常食で対応するなど、皆さんの力で切り抜ける事が出来ました。危機管理体制については現在検討されており見直す必要があると痛感しました。近年の異常気象の中で、高齢者の皆さんが「安心」して生活が送れるように災害時の対応についての課題を厳格に受け止めると共に教訓をいかして今後の対応に取り組む必要があると思いました。

ご協力ありがとうございました

平成26年1月16日以降平成26年3月31日までの協力者の方々を掲載させていただきました。

紙上をもってお礼申し上げます。

芦原中学校演劇部の皆様、お食事処やまへい様、語りの会ゆい様、ハーモニカ土屋様、ガールスカウトの皆様

介護をされている、ご家族・専門職へ暖かく感謝の気持ちを伝えていくために、毎年11月11日が「介護の日」に制定されました。

いい日、いい日
毎日あった介護
ありがとう

社会福祉法人愛灯園もこの「介護の日」に賛同しています。

長野県「介護の日」普及実行委員会

社会福祉法人 愛灯園

法人本部 〒384-0805 小諸市字高峯己1番地

●特別養護老人ホーム ●ヘルパーステーション

●短期入所生活介護所 ●介護支援相談所

〒384-0805 長野県小諸市己字高峯 143-1 番地

TEL 0267-22-8177 FAX 0267-25-2233

●デイサービスセンター愛灯園

〒384-0805 長野県小諸市己字高峯 143-1 番地

TEL 0267-24-0056 FAX 0267-25-2233

●特定施設入居者生活介護事業所

「グリーンライフ愛灯園」

〒384-0805 長野県小諸市己字高峯 173-1 番地

TEL 0267-26-0220 FAX 0267-25-2233

URL <http://www.aitouen.org> mail info@aitouen.org

平成二十六年年度 事業計画

社会福祉法人 愛灯園

編集後記

今年度より編集委員が変わりました。まだまだ不慣れな部分もありますが、皆様に愛灯園の魅力を沢山伝えていければと思いますので宜しくお願い致します。

表紙の写真は、愛灯園で育てました君子蘭(くんしらん)です。

ちなみに、君子蘭の花言葉は「幸せを呼ぶ・望みを得る」などの意味があるようです。

とても綺麗に咲きました。

職員勉強会

国内で開かれた関先生による勉強会の様子です
テーマは骨折についてです。
参加した職員の講評を掲載します。

骨折しやすいパターンをいつも頭に置き
あせらずゆっくりと介助にあたる事が
大切だと感じました。
膝のばし方等も詳しく勉強して
いきたいです。



介護をする私たちは、もっと身体の構造を
勉強し普段行っているオムツ交換、体位
交換の際に気を付けなければならない注
意点を皆で話し合い色々知識を持たなけ
ればいけないと思いました。

体験学習会

オムツ交換、ストレッチャーでの移動などを
職員同士で体験するという学習会を行いました。



必ず一つ動作する時は声掛けを行い
恐怖感を与えないようにゆっくりと介助を
行うという事を学びました。
介助全般にわたる一つ一つの声掛けと
利用者負担の軽減の仕方について学ぶ事が大事
だという事を今回改めて分かりました。

ストレッチャーでの移動は、スピードに
気を付けないと乗っかって怖い方向転換
の時は、気分が悪くなると思いました。
ベッドから車椅子への移乗も介助者が
しっかり腰を使って抱えてあげないと
怖いと思いました。



新入職員紹介



4月より、愛灯園の
介護職員として勤務
しております。
浜島 佑典です。

今はまだ覚える事が多く、皆さんに
迷惑をかける事があると思いますが
利用者様と関係を築き、前向きな気
持ちで仕事に励んでいきたいと思
います。自分にとってやりがいのある
仕事になる様頑張っていきたいと思
いますので、今後ともよろしくお願
い致します。

各事業所より一年間の目標

「事務所」

事務所は、愛灯園の顔になる部署で
す。来客されるご家族、外部のお客
様、業者の皆様にも失礼の無いよう爽
やかな挨拶を心掛け、仕事に励んで
いきたいです。また、相談や
苦情等、ご家族・地域の皆様からの
声を大切にし、愛灯園のさらなる向
上に役立てていけるように職員一同
頑張っていきたいです。

「特別養護老人ホーム」

介護職の今年度の目標は、チーム
ケアの重要性を重視し、職員同士の
自らの資質向上に努める。4月目標に
「声を掛け合おう」と設定し、
利用者様に対して、職員同士が連携し
切磋琢磨して頑張っていきたいと
思います。



やまへい様ご招待



今年もやまへい様でのお食事に
ご招待を頂きました。発表もたくさん
あり、皆さんとても楽しまれた様子で
した。

「ズルズルズル」

美味しそうな音を立ててお蕎麦を
すすっていました。
「こんなに食べれないよ」と言いなが
らもペロッとたいらげちゃいました。



「こんなに豪華で何から食べたら良
いかな？」とご利用者様。今年も美味
しいお食事をありがとうございます。

行事予定

4月

- ・リハビリ教室 ・バスハイク
- ・合同誕生日会 (市内お花見)
- ・介護者教室 (ケアマネージャーのお話)

5月

- ・地藏尊縁日 ・リハビリ教室
- ・創立記念日・家族会 ・合同誕生日会
- ・お花見外出 ・野外食
- ・お楽しみ入浴 (しょうぶ湯)
- ・介護者教室 (小諸散策)

6月

- ・道祖神縁日 ・リハビリ教室
- ・春の小運動会 ・合同誕生日会
- ・付添い外出
- ・介護者教室 (口腔ケアについて)

誕生日会

3月に行った誕生日会の様子です。



今回は職員による演芸会を行いました。
月によって、慰問の方による発表が行
われ、誕生日者のお祝いをして頂いて
おります。

次回の誕生日会は何があるのかな？

☆行事食・郷土食紹介☆

日清さん！
いつも美味しい料理をありがとう☆



宮崎県郷土食 2月25日
宮崎県の郷土食です☆
今回のメニューは変わり御飯のとり飯でした。
皆さん美味しく食べておられました。
今後も色々な郷土食をお楽しみに！！

「居宅介護支援事業所」

居宅介護支援事業所では、利用者様
を良く知り、一人一人の要望に合せ
ながら、柔軟に対応が出来て適切な
ケアプランが作成できるようにした
いと思います。

又、利用者様が地域の中で、自分ら
しく・明るく元気に過ごせる様に、
地域の方々との連携も強化してい
きたいです。常に向上心を持って、利
用者様と関わりたいです。

「ヘルパーステーション」

ホームヘルパーでは、一人ひとりの
利用者様の個性や生活史、生活環境
を理解し、その方が求めているもの
が何かを考え受け入れ、尊重してい
きたいです。また、利用者様
ご家族との信頼関係を保ちながら要
望に応じたサービスが提供できるよ
うに努めていきたいです。



「栄養士・日清医療食品」

給食・厨房では、施設と委託の日
清医療食品様スタッフとの協力で、
食事提供させて頂いております。
利用者様の楽しみにされているお
食事を、嗜好をお聞きしながら皆
様の思いに寄り添えるよう、安心
安全に食事を提供し、美味しい食
事を召し上がって頂けるよう取り
組んでまいりたいと考えておりま
す。